

議事要旨(1)企業会計基準適用指針公開草案第 19 号「払込資本を増加させる可能性のある部分を含む複合金融商品に関する会計処理(案)」のコメントについて

石川研究員より、審議事項(1) - 1 に基づき、表題の公開草案に対して寄せられたコメントの紹介が行われ、その後、コメントを踏まえた今後の進め方に関する審議事項(1) - 2 の説明が行われた。説明の概要は、以下のとおりである。

(1) コメントの紹介

コメントは 11 件寄せられたが、実務対応報告第 16 号「会社法による新株予約権及び新株予約権付社債の会計処理に関する実務上の取扱い」から追加的に取り扱うこととした取得条項付の転換社債型新株予約権付社債の会計処理に関するコメントが多く寄せられた。

特に、取得条項付の転換社債型新株予約権付社債を発行者が取得する場合の対価が「現金と自社の株式の組合せ」であるときの会計処理の明確化を求めるコメントが多かった。また、これに関連して自己社債の処理の明確化を求めるものもあった。

(2) 今後の進め方

(1) で紹介した「取得条項付の転換社債型新株予約権付社債について、取得の対価が自社の株式と現金の組合せである場合の会計処理」や「自己社債の会計処理」などコメントの多くは、金融商品の会計処理と密接な関係があるため、今後は「会社法対応専門委員会」と「金融商品専門委員会」が合同で検討することが適当と考えられる。

なお、本件に関し、委員等からの質問や指摘はなかった。

以 上